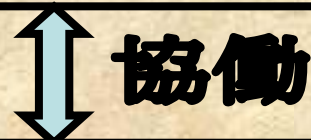


# 2008年防災教育チャレンジプラン報告 藤枝市立藤枝中央小学校PTC大会

「東海地震で遭遇すると想定されている、学区の、  
みんなの状況を知ろう！」

(P)PTA、(T)教師、(C)児童

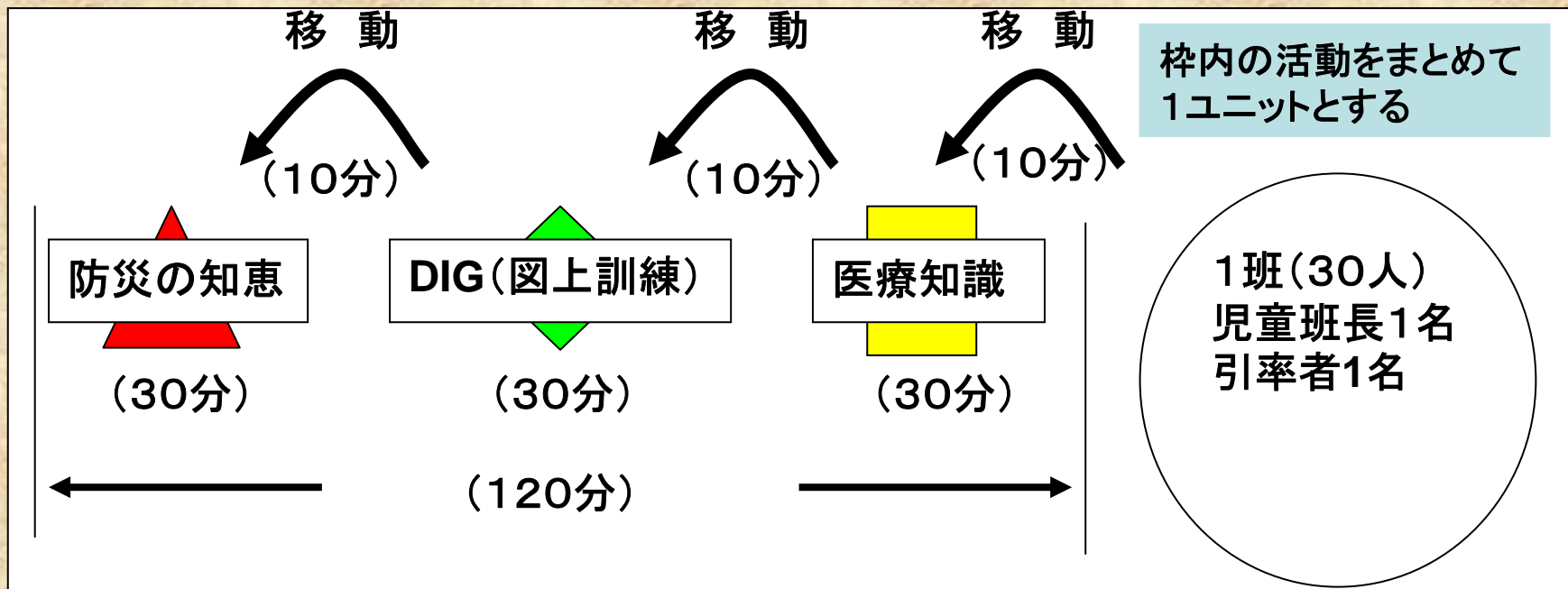


自治会、行政、医療、NPO、ボランティア

参加型の実践的訓練

PTAからの発信 ⇒ 自助、互助を立ち上げる

部門	プラン名	ブース数
DIG (図上訓練)	①通学路のハザード	2
	②人的被害	2
	③負傷者の流れ	2
	④ガスの話	1
医療	⑤トリアージ	3
	⑥クラッシュ症候群	2
	⑦怪我の応急処置	2
防災の 知恵	⑧紙ぶるる	2
	⑨クロスロード	2
	⑩ロープワーク	3



■ 医療知識のブース

▲ 防災の知恵ブース

◆ DIGのブース

# 事前説明会・準備

○スタッフ:

PTA10、児童3、教師7

地域防災指導員4

県地域防災局3、市防災課2

静岡大学5

東海ガス2

島田市立病院10、県立病院5

ボランティア;中学生2、NPO災害医療町づくり2

模擬患者:自治会13人

**合計68人(学校、学区の住人39名)**



H20-7-14

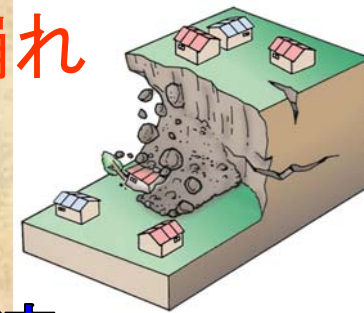


# ①通学路のハザード DIG

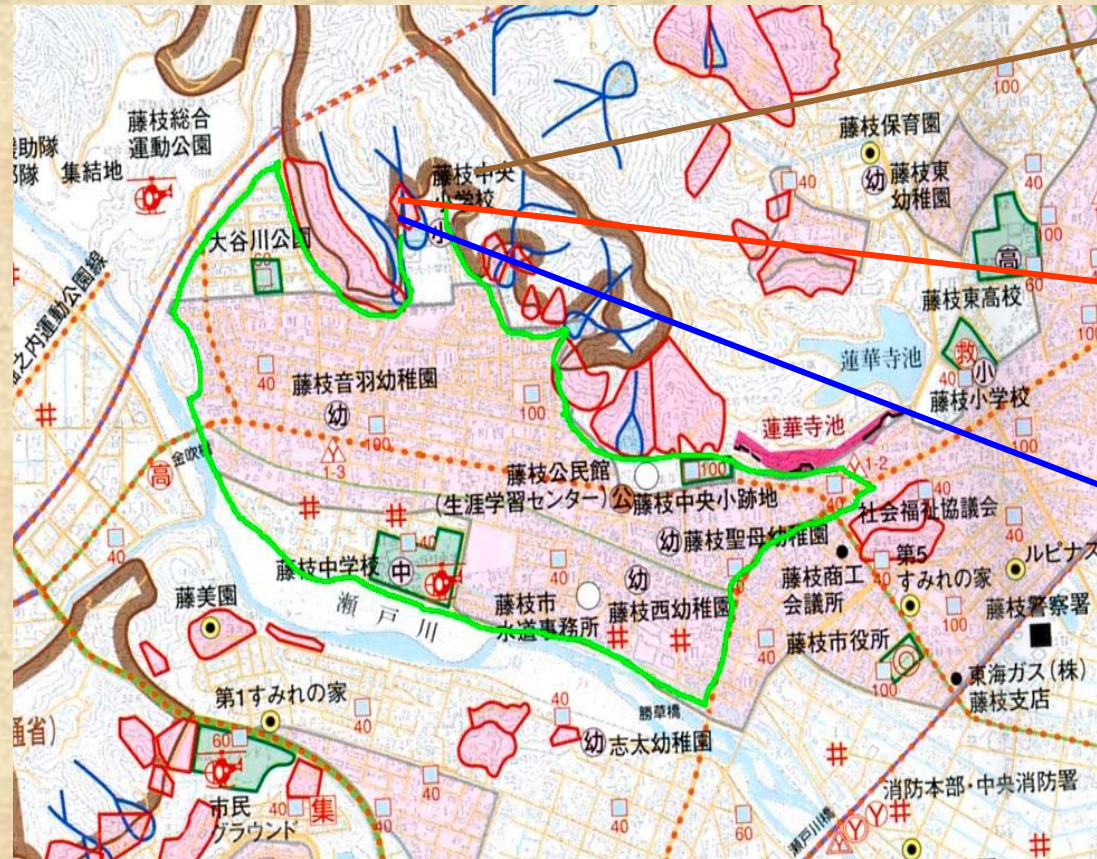
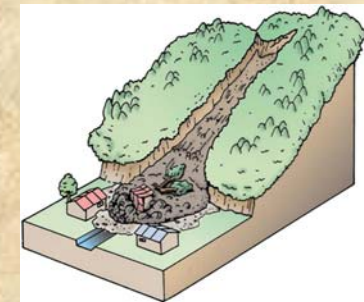
地すべり



がけ崩れ



土石流





# ①通学路のハザード DIG 実習



中央小の近くには、土砂くずれや土石流の危険な場所がたくさんあるんだね。

## ③負傷者の流れ DIG

### 中央小学区の被害想定

- ✓ 死者：16人
- ✓ 重傷者：19人
- ✓ 中等傷者：177人
- ✓ 生き埋め：94人

救護所は藤枝小学校  
(重傷84人、軽傷765人)

担当医師7名：高○昇、杉○久雄  
村○弘、佐○博信、小○淳、市○真人、大○寛

- ✓ 建物大破：827棟
- ✓ 火災焼失：65棟

市内の救護所：11ヶ所

市救急・消防：125人 救急車：4台



# ③負傷者の流れ DIG





# ⑤市民トリアージ表 (NPO災害・医療・町づくり)

1 柱や壁などに四肢(手足)を2時間以上はさまれていたか？

2時間以上はさまれていた (クラッシュ症候群)

赤タッグ

2時間以上はさまれていない

2 支えてもらって歩けるか？

歩けない

歩ける

緑タッグ

3 自分で呼吸をしているか？

自分で呼吸をしている

下顎を持ち上げたり口の中の異物を取り除いて、自分で呼吸をするか？

呼吸する

黒タッグ

4 呼吸回数は？

呼吸回数が1分間に30回未満

呼吸回数が1分間に30回以上

赤タッグ

5 手首の動脈を触れるか？

手首の動脈を触れる

手首の動脈を触れない

赤タッグ

6 手を握って・目を開けて等の指示に応じるか？

指示に応じる

指示に応じない

赤タッグ

黄タッグ

# ⑤ トリアージ実習



たくさんのけが人が出  
て、たいへんだ。  
手当をする人もたいへんだ。  
PTCで学んだことを  
生かしたいな。



## ⑦怪我の応急処置 (市民の身近にあるもので)

- 1) **止血法**: 血に触れないようにビニール袋やラップを手袋代わりにきれいなタオルで押さえる。
- 2) **傷の手当て**: 水で洗ってラップを貼る  
消毒薬やガーゼを使わない
- 3) **骨折の固定法**: ダンボールや板をガムテープで止め、骨折した骨の上下の関節を動かなくする。

# ⑦怪我の応急処置実習



いざというときは、何でも使って応急措置!!  
ラップを使う方法は初体験!!  
知っているのと知らないのでは行動が変わってくるはず・・・よかった。





# ⑧紙ぶるる-筋交いの効果を知る実験



くずれた家の写真を見て、  
こわくなってしまったよ。  
我が家は大丈夫かな？



# ⑨ クロスロード

地震の具体的な場面を想定し、自分ならどうするかを考え、グループ皆が意見を述べる。



むずかしいなあ！  
どうする？

そういう考えも  
あるんだね。



# 5年生が作った問題

あなたは登校中。学校の近くで地震発生。ブロックが落ちてきて1年生が足を骨折してしまった。あなたは学校の先生に連絡する？それとも、避難所に連れて行く？

# 5年生が作った問題

家庭科室で調理中に地震発生。そのままグラウンドに避難した。ガスの元栓を閉め忘れたことに気づいた。このままにしておくとも火事になるかもしれない。家庭科室は裏山に近いので崖崩れの危険もある。あなたは、元栓を閉めに戻る？それともそのままにする？



# 5年生が作った問題

一人で下校中、地震発生。  
幸いけがをしなかった。家には  
お母さんがいるが、今いる所か  
らは遠い。中学校なら安心。あ  
なたは家に戻る？それとも学  
校に行く？

# ま と め

- 1)感動 低学年の子供も真剣
- 2)驚き！ 昨年の訓練の根付きの確認
- 3)楽しみ！ 今後の成長
- 4)嬉しい 保護者、特に父親の参加の増加
- 5)嬉しい！ 家族での話し合い
- 6)大変だがやりがいがあること！！  
自治会・防災組織、中学校などと連携  
地域の自助・互助の推進  
東海地震本番での役立ち